

※撮影時は感染症対策を万全にし、一時的にマスクを外しています。  
※学年は令和3年度時点のものです。



## 地域の魅力を高校生が発信 石岡二高生活デザイン科で 酒粕クッキーを製作

2月22日、石岡二高生活デザイン科の生徒が、市役所を訪れ、谷島市長に酒粕クッキーの製作を報告しました。生活デザイン科では、課題研究として、地域企業と連携して地域の魅力をPRする商品開発に取り組んでいます。この1年間、市の特産品である日本酒の製造過程で生まれる「酒粕」に注目して学習してきました。石岡酒造(株)の協力のもとで開発した「酒粕クッキー」は「牛乳・乳製品利用料理コンテスト」で優良賞を受賞しました。



▲2年生の山口結莉さん（前列中央左）は「酒粕以外にも石岡の特産品を使って色々なことに挑戦したい」と話しました。



▲（写真左から）坪井透市長（かすみがうら市）、谷島洋司市長（石岡市）、島田穰一市長（小美玉市）小林宣夫町長（茨城町）

## 多世代が集い、交流を育む場へ 霞台厚生施設組合で 新施設の建設工事安全祈願祭

2月25日、構成市町の4首長出席のもと、霞台厚生施設組合余熱利用還元施設の建設工事祈願祭が行われました。

この施設は、ごみ処理時に発生する余熱を利用して、健康増進や余暇活動、地域住民の交流機会などを提供することを目的として建設されるものです。

現在、令和4年度中の竣工を目指して、工事が進められています。

## 『反射材 光って目立って 金メダル』 杉並小3年の飯田月捺さん 交通安全スローガンで受賞

令和4年使用交通安全年間スローガン（毎日新聞社、全日本交通安全協会）のこども部門で、杉並小学校3年生の飯田月捺さんが優秀作となる内閣府特命担当大臣賞を受賞しました。

習い事の帰り道にお母さんと交わした「夜道が暗くて歩行者にすぐ気付けないね」という会話をきっかけに、東京オリンピックで金メダルを取った選手を見て「反射材もあんなに光ったら、目立って、運転する人も安心するのに」と思い、作ったそうです。



▲笑顔で賞状を手にする飯田月捺さん



▲（写真左から）金久保さくらさん、金久保ゆきのさん

## 第12回新聞感想文コンクール

### 金久保さくらさん

#### ・ゆきのさんが姉妹で受賞

茨城新聞創刊130周年記念「第12回新聞感想文コンクール」（茨城新聞社、茨城新聞茨城会）で、園部中学校1年生の金久保さくらさんが県教育研究会会長賞、東成井小学校5年生の金久保ゆきのさんが文部科学大臣賞を受賞しました。さくらさんは、ガーナ共和国のフェアトレードの記事について作文し受賞。ゆきのさんは、使用済みランドセルを海外の子どもたちへ送る取り組みの記事について作文し受賞しました。

## 子どもたちを見守り続けて10年 交通指導員の菅野健一さんに 茨城県から感謝状

平成23年から東成井小学校の民間交通指導員として、10年間に渡り児童の登校指導を行い、安全と成長を見守ってこられた菅野さん。その功績を称えて先日（一社）茨城県教育会から感謝状が贈呈されました。

受賞したことについて「最初は自分にできるんだろうかという不安もありましたが、明るく元気な子どもたちや、多くの方の支えがあってここまで続けることができました」と感想を述べられました。



▲（写真左から）東成井小学校 栗山成孝校長先生、菅野健一さん



- 【寄贈者・敬称略】**
- ① 3月23日：やさと農業協同組合  
神生賢一組合長（写真左）
  - ② 3月25日：株式会社常陽銀行  
久賀豊史石岡支店長  
（写真右から2人目）
  - ③ 3月29日：新ひたち野農業協同組合  
富田修一組合長（写真中央）



## 新入学児童の安全を守る

### 市内企業・団体から黄色い帽子と防犯ブザーが寄付

交通事故や犯罪から子どもたちを守るため、新ひたち野農協とやさと農協から黄色い帽子が、(株)常陽銀行から防犯ブザーが寄付されました。

これらは、小学校を通して新入学児童に配られ、子供たちの登下校時の安全を守ります。

#### 寄贈者・内訳

- やさと農業協同組合：黄色い帽子 175 個
- 新ひたち野農業協同組合：黄色い帽子 372 個
- 常陽銀行石岡支店：防犯ブザー 600 個